

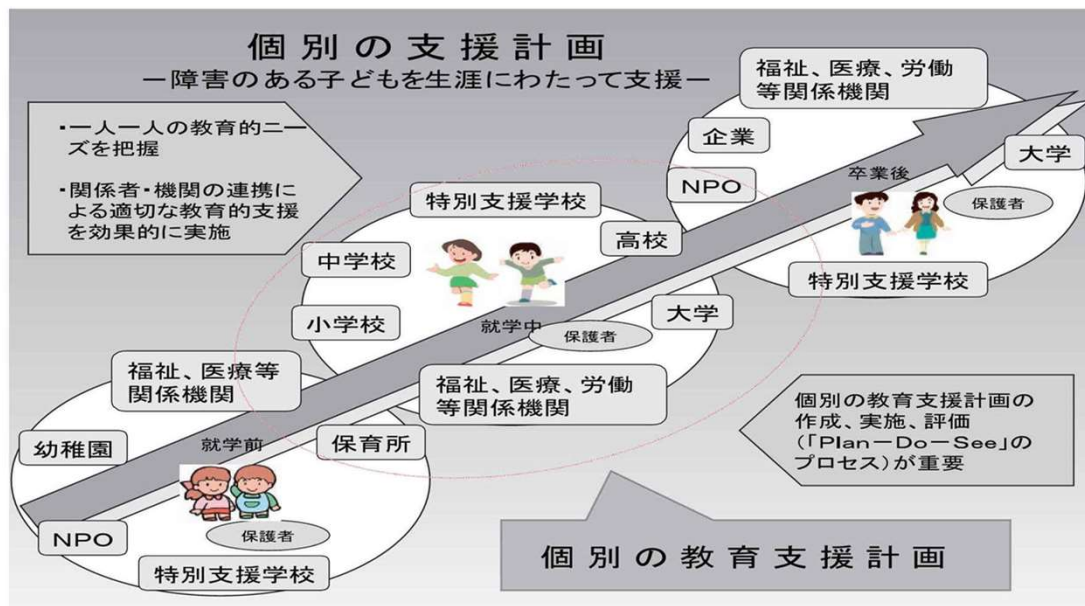
前高特ガイド NO.2

～受検を考えている生徒さんと保護者、先生方へ～



「支援計画」「支援体制」とは・・・。

～誰が、いつ、どこで、何を、なぜ、どのように・・・どうなれば・・・～



「文部科学省HPより」

上記は、支援の流れ（誰が、いつ、どこで・・・）を図化したものです。これを「**個別の支援計画**」と言い、地域の相談支援員や市役所福祉課担当者等、支援を担う方々と家庭で一緒に作成し、**生涯に渡って**運用していきます。学校（就学期間）に所属している間は、学校教育に関連付けた「**個別の教育支援計画**」も作成されますが、目的は同じになります。

「個別の（教育）支援計画」作成の意義は、支援の役割を明確にすることはもちろんですが、学校卒業後や将来の具体的な本人の姿、生活を関係者で共有することにあります。関わる支援者が「**将来像**」を共有し、情報交換を実施しながら支援体制（適正な支援）を構築していくことが大切です。

学校教育に置き換えれば、校内や他校（進学先や卒業した学校）との連携において、「**将来像**」や具体的な「**支援策**」を共有することが大切になります。



群馬県立前橋高等特別支援学校 〒370-3573 前橋市青梨子町233-1
TEL:027-255-1516 (担当 教務主任)

